

せいわ



みんなで
作りました

☆発行所☆

府中静和寮

広島県府中市土生町1636番地の1
TEL (0847) 41-2375
FAX (0847) 41-8620

☆発行人☆

寮長 高田 義明

年頭挨拶 新年を迎えるにあたって

府中静和寮 寮長 高田 義明

平成二十一年の年明けを迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様には、ご家族おそろいで穏やかな新年を迎えられたことと思います。

昨年は、長年静和会の運営にご尽力いただいた大橋互様が理事長を勇退され、後任に高尾副理事長が理事長に就任された年でもあり、変革の年でもありました。みなさま方には静和寮の運営について、格段のご協力をいただいておりますこと心から厚く御礼申し上げます。

また、当施設も、昭和十四年開設から今年は70周年の節目を迎えますが、これまで継続できましたのも、行政、地域の皆さん、ご利用者およびご家族の皆さん方の、ご支援、ご協力があったからこそと痛感しております。紙面をお借りし、御礼申し上げます。

さて、少子高齢化の波は、一段と厳しく、全国で特別養護老人ホームへの入所希望者は45万人とも言われ、老人福祉施設の必要性と重要性は、ますます大きく、利用者のニーズも高まっております。反面施設の運営は、今年度介護報酬の見直しはされますが、現状は、まだまだ厳しいものがあります。静和寮では、「二人はみんなのために」、みんなは一人のために」をキャッチフレーズに入所者1人1人の尊厳を守り、安心して生活ができ、地域の皆様からも頼りにされる施設を目指して頑張ります。一層のご指導、ご協力を願います。

最後になりましたが、本年がみなさま方にとって良いお年でありますように祈念いたしまして年頭の挨拶といたします。



永年在寮者・勤続者表彰

当施設では毎年1月の創立記念日に併せて、永年在寮者・勤続者の方々を表彰しております。今年度も永年在寮者9名・勤続者5名の方々が表彰されました。表彰されたご利用者および職員に喜びの声をお聞きました。紙面の都合上、一部の方の掲載となっておりますのでご了承ください。

永年在寮表彰者コメント

■在寮15年表彰を受けて

山本ハツエさん

平成5年4月12日に入寮して、病氣ばかりして、入退院の繰り返しでした。皆さんに親切にしてください、今は、老人車を押しながら、身の回りのことを自分で出来るようになりました。若い頃は旅行が楽しみで、九州や京都、奈良にも行きましたが、今は腰痛があり、テレビ(水戸黄門)を観るのが楽しみです。これからも、よろしく願います。

■在寮10年表彰を受けて

今金カヨさん

ここへお世話になって、早10年になりました。昔は三味線や踊りを楽しみに生活しており、病気がついたら、もうないくらい元気でしたが、静和寮の皆様を始め、養護の支援員さんに助けてもらい、心から感謝しております。今後とも、よろしく願います。

■在寮5年表彰を受けて

佐藤ナツコさん

静和寮創立70周年と併せて、表彰していただき、たいへん嬉しく思います。入所当時は踊りクラブ、花クラブを楽しんで生活しておりました。今は、体調が思わしくない日もありますが、今年は気持ち朗らかに楽しく過ごしたいと思います。

永年在寮該当者

永年勤続該当者

【20年】

和田 初子さん

【30年】

秋田 康子さん

【15年】

根来 静子さん

【20年】

山本ハツエさん

名和 美紀さん

【10年】

今金 カヨさん

山下 幸之さん

梶原ナツコさん

【5年】

上田 要さん

【10年】

小早川ミヨコさん

橘高直香さん

藤岡 文江さん

佐藤ナツコさん

大平さおりさん

永年勤務表彰者コメント

■三十年を振り返って

看護師 秋田康子

私は看護職として仕事に就きましたが、福祉に関する知識や経験がなく、分からないことや不安でいっぱいでした。ご利用者は個々に様々な病気や事情を抱えており、関わり方は同じではなく難しく、力不足で落ち込むことがありました。ご利用者の方の笑顔で勇気をもらいました。そして、先輩に教えて頂き、職場の仲間助けられ、多くの方の支えで仕事を続けることが出来ました。

これからもご利用者の一人ひとりが、生き生きと元気に過ごせるよう、温かい心で支援したいと思います。

■感謝

介護支援専門員 名和美紀

たくさんの方に出会い、いろんな事を教えていただき、皆さんに支えられながら、ここまで過ごすことができました。ありがとうございます。

これからも多くの笑顔に出会えるよう努めたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

■二十年を振り返って

相談員 山下幸之

何ら専門的な知識・技術も無いまま、飛び込んだ福祉の職場。はたしてやっていくことが出来るのであろうかとの不安を感じつつ、ふと気がつけば二十年という歳月が過ぎようとしています。この間、まがりなりにも継続できて来られたのは、一重に周囲の人達の支えがあったからではないかと感じております。

人と人との出逢いの大切さ、我逢人（我、人と逢うなり）という言葉があります。人は自分とは違う領域を持って生きています。だから出逢いは人を広く深く成長させてくれるという意味を持った言葉でもあります。人と逢うことの大切さ、人に逢える場の大切さ、人と逢う姿の大切さを、これまで以上に大切にしていきたいと思っております。何故なら、人生（月日）は無常迅速、あっという間にすぎさってしまうものだから。



交通安全 マスコットづくり

毎年四月、南小学校の新一年生全員に交通安全のマスコットをプレゼントしています。入学式に間に合うように、一年前から少しずつ、養護のご利用者の方々が、可愛い子供さん達の笑顔を浮かべながら、作っています。

今年は、ちりめんの布を使って、合わせた貝と、かぶと折り紙を作りました。細かい作業のため、時間が掛かりましたが、きれいに出来上がりました。元気で楽しい学校生活を送っていただきたいという願いを込めて作りました。



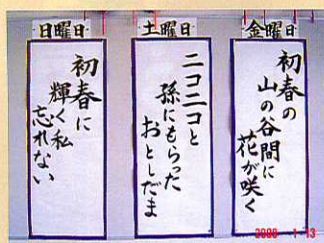
交通安全 もちつき大会



昨年十二月十日に、毎年恒例の交通安全協会様主催による、もちつき大会が当施設で行われました。土生保育所の園児も参加され、「ヨイショ、ヨイショ」と、かわい声の応援を受けながら、もちつき大会は盛り上がりしました。

昨今、お年寄りや子供達の交通事故が多い中、この催しが「事故ゼロ」を目指した取り組みとなるよう祈念します。

こちらデイサービス



新春俳句作り

踊り♪
「銭太鼓」

一年の締めくくりは、
やっぱり「忘年会」。
「ご利用者の皆さんに
日頃ご利用いただいた感謝
の気持ちを込めた忘
年会を開催しました。歌
や踊りで楽しいひと時を
過ごして頂きました。

忘年会

職員の変装に
黄色い声の大声援！

ダンス♪
山本リンダ「狙い撃ち」

バチを落とすことなく
踊れました！「ヤーッ!!!」

偶然にしては最高の俳句が
見えた！

新年には恒例の「新春
俳句作り」をしています。
上の句・中の句・下の
句をそれぞれ別々に考え
ていただき、出来上がった
句をランダムに合わせて、
一つの俳句を作ります。

脳長寿教室

この教室は高齢者自らが認知症の予防方法を学
習し、認知症の発症を予防するとともに、会に参
加した人たちが主となって地域での活動や、指導
者となっていたくことを目的に府中市より委託
を受け、一期四講座で開催しています。今回は下
記のように開催しました。

開催期間中の3ヶ月間は毎日、日記の宿題があ
り、一日前の日の様子を、五つの分野に分けて思
いのまま自由に記入、提出していただき、それに
感想を書いてお返ししました。日記により感情や
行動について自分を客観的に見つめなおす事がで
き、また続けて書くことは、行動を思い出したり、
文章にしたり、わからない漢字は辞書を引いたり
と脳に大きな刺激となったようです。皆さん初め
て日記を手にした時は「えー」という声が上がっ
ていましたが、終了時はまだ日記が欲しいという
声もありました。

参加者の中には奥野先生の話を聞き、今まで止
めようとしても止められなかったタバコを止め、最
後の教室の日にも禁煙が続いていると嬉しい報告
も聞きました。

毎回、子供の頃の遊び、食べ物、習慣等の話を
思い出し懐かしんだり、会が進むにつれ、お互
い顔見知りになり会話ははずむようになりました。
また「このメンバーで同窓会をしたいな」と言
う意見も出るなど楽しい教室となりました。

平成21年度も開催予定がありますので、ご希望
の方は府中静和寮41〜6222までご連絡くだ
さい。



笑顔が素敵な
参加者の皆さんです。

《開催スケジュール》

	月 日	内 容
第1回	平成20年10月23日	奥野医院院長奥野府夫先生による 「初歩の認知症講座について」 グループワーク
第2回	平成20年11月6日	陶芸・グループワーク
第3回	平成20年12月11日	静和寮管理栄養士、長久による栄養指導 調理実習、ピザ作り・グループワーク
第4回	平成21年1月8日	色紙作り・グループワーク 栗根様ご夫婦によるハーモニカ、 ポーターサウンドの演奏

栗根様が
ハーモニカ演奏を
してくださいました。
小学生のときにお姉さんに
買ってもらったのが、
ハーモニカとの
出会いとか...

備前焼、萩焼にも負けを
取らない「静和焼」ですが、
窯出しはどうなるか...

「ピピッ！とピザ」
餃子の皮を生地に使い、ひじき・ごぼう・
きのこ等の体に良いと言われている食材を
用いてピザを焼きました。

健康法や食事、
趣味など話が飛び交い
ました。



社団法人 広島県栄養士会

○栄養3・3運動は
「健康広島21」で提唱されているスローガンです。

○望ましい食習慣を
毎日実践して健康長寿をめざすもの。

○ほんの少しの気配りで誰でも簡単にできることです。

やり方は簡単!

3食…朝・昼・夕の3食きちんと食べます。

3色…赤・黄・緑の3色の食品を毎食
組み合わせて食べます。

主食・主菜(主なおかず)・副菜(つけ合わせ)を
摂ると、自然に3色が組み合わされて栄養の
バランスが摂れます。

しっかり食べて健康長寿をめざしましょう。

合い言葉は
「栄養3・3運動」

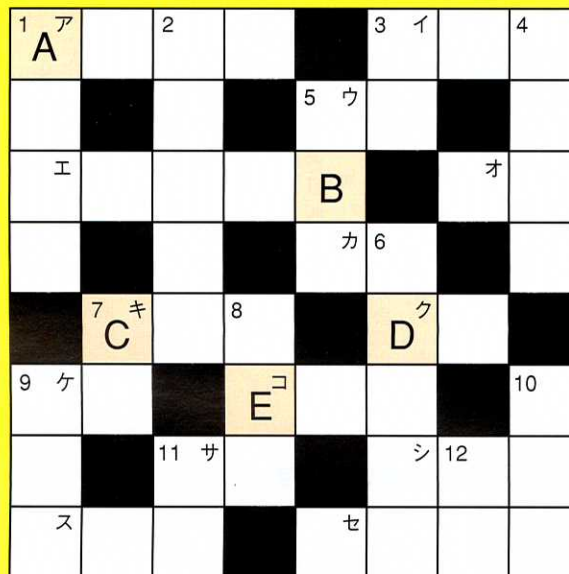


静和寮でも
「栄養3・3運動」活動中!

クロスワードパズル

【たてのカギ】

1. ゆらゆら…中で赤ちゃんスヤスヤ
2. 赤い腹掛け付けてクマと相撲
3. コマにぐるぐる巻きつける
4. 腕によりをかけて美味しく作るわよ
5. 本物と偽者の違いを見分けるプロ!?
6. 三角形より角が1つ多い
7. たいやきやまんじゅうの中にギッシリ
8. コンビにもう一人加えると?
9. 誕生日には上にロウソクを立てよう!
10. 高いところの草もラクラク食べられる動物
11. 石垣があり、天守閣がある
12. ゴリラくん、ここをたいてウッホウッホ



【よこのカギ】

- ア. 小指と小指で約束
- イ. こだまより速いが、のぞみには負ける
- ウ. 伝言などをサッと書いておく紙
- エ. タントントン♪券のプレゼント
- オ. 足の裏の裏はここ
- カ. 貴婦人を守るため(!?)に戦う西洋の侍
- キ. …、セーフ! よいのよい!!
- ク. ネギをしょってくる水鳥!?
- ケ. ペンにはかなわない武器!?
- コ. アイススケートができる場所
- サ. スパゲッティをゆでるときに、ひとつまみ
- シ. 玉手箱からモクモク
- ス. 秋に色づくイチヨウ並木の色
- セ. 「うし年」からみた「とら年」

【クロスワードパズルの回答欄】

A～Eに入る文字を並べると…

A	B	C	D	E

答えは次号まで待ってね。

はなにかと思ひます。

た、天地人三拍子

摘うのは難しいこと

天の時と地の利は、自分

はどうすることも出来な

いと思ひますが、「人の和

は自分でも作ると思ひ

何よりも大切なことと思

ひます。「人の和」があら

理想の大将になれなくて

争ひごとは起らないので

はないかと思ひます。

編集後記

今年のNHK大河ドラマ

「天地人」を楽しく観て

います。この天地人という

言葉の意味を調べると、上

杉謙信の言葉に「三事(天

の時・地の利・人の和)が揃

っているのであれば、戦争が

起こったりはしないし、その

大将に敵対するような人

物も現れないだろう。」と

有ります。つまり、「天地人

の三拍子が揃った大将こそ

が、理想とすべき大将とい

うことと捉えることができ

ます。

ただ、「天地人」三拍子

揃うのは難しいことです。

天の時と地の利は、自分

はどうすることも出来な

いと思ひますが、「人の和

は自分でも作ると思ひ

何よりも大切なことと思

ひます。「人の和」があら

理想の大将になれなくて

争ひごとは起らないので

はないかと思ひます。

ます。

何もかもが初めての連続

ですが、一歩一歩前へ進

んで行きたいと思ってい

ます。

デザイナー

中辻 美晴さん

新人職員紹介

デザイナー

中辻 美晴さん

新人職員紹介

デザイナー

中辻 美晴さん

新人職員紹介

デザイナー

中辻 美晴さん

新人職員紹介